平成14年度当初予算の概要

平成14年度予算は，市税収入が，景気低迷の影響により前年度を下回るなど，極めて厳しい財政環境の下での編成となった。
編成にあたっては，歳入の積極的な確保，徹底した行政改革の推進などにより，限られた財源の重点的･効率的な配分に努めた。
特に，新5か年計画の推進を基本として，重点7分野を中心に施策の充実を図った。

1　予算編成の背景

(1) 国の予算規模

一般会計	81兆2，300億円	(前年度比　1．7%減)
一般歳出	47兆5，472億円	(前年度比　2．3%減)

(2) 地方財政計画

規　　模	87兆5，666億円	(前年度比　1．9%減)

2　予算編成の基本的な考え方

(1) 財政見通し

歳　　入	市税収入	1，657億円	(前年度比　1．4%減)
	地方交付税	75億円	(前年度比 26．7%増)
	市　　債	将来負担を考慮した適切な活用が必要	
歳　　出	義務的経費の増，各種施策に多額の財政需要		

3　予算編成方針

(1) 新5か年計画の推進
　環境問題，少子化対策など7分野への重点的取り組み
(2) 行政改革の推進
　「新行政改革推進計画」に基づく，事務事業の徹底した見直し
(3) 国の第2次補正予算への積極的な対応
　2月補正予算への計上額　　61億9，900万円(全会計)

4　平成14年度予算規模

一般会計	3，444億3，000万円
	（前年度比　16億5，000万円　0．5％増）
特別会計	3，403億7，800万円
（19会計）	（前年度比　151億2，100万円　4．6％増）
合　　計	6，848億　800万円
	（前年度比　167億7，100万円　2．5％増）

5　新5か年計画の進捗率　　約40％（累計）

6　重点7分野への予算状況

主要事業の件数及び予算額，〔そのうち新規・拡充事業の件数及び予算額〕

各項目の下段（　）外書きは，国の2次補正予算を活用し2月補正予算へ計上した額

(1) 環境問題への対応	24件	46億6,100万円	〔13件　3億2,400万円〕
		（　1件　10億円）	
(2) 少子化対策	23件	41億5,800万円	〔21件　17億1,400万円〕
		（　2件　5億8,100万円）	
(3) 高齢社会への対応	23件	64億8,500万円	〔14件　4億9,600万円〕
		（　2件　1億2,000万円）	
(4) 都市イメージの確立	12件	7,500万円	〔 5件　3,900万円〕
(5) 地域経済の活性化	18件	193億9,500万円	〔10件　7億4,900万円〕
(6) 都市再生への取り組み	8件	23億1,300万円	〔6件　12億9,200万円〕
(7) 情報化の推進	4件	3億1,600万円	〔0件　-万円〕
		（　1件　14億2,200万円）	
総　　額	112件	374億 300万円	〔69件　46億1,400万円〕
		（　6件　31億2,300万円）	